

## 平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	ひとり親児童小学校入学・中学校卒業祝金支給事業	所管	保健福祉部 子ども支援課
			TEL 2998-9124

事業の目的 (何の為に 行うか)	市内在住のひとり親家庭等で小学校に入学並びに中学校を卒業(盲学校、聾学校若しくは養護学校の小学部又は中学部を含む。)する児童を養育している保護者に対し、児童の入学及び卒業を祝い、祝金を支給する。
------------------------	---

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	申請者	対象とした数	317	人
		実際に 利用した数	317	人

活動の内容	(何を したか)	中学校卒業祝金は3月、小学校入学祝金は4月に申請を受付。 審査結果に基づき各10,000円を支給する。  ※18年度は父子家庭も支給対象とし、支給単価を5,000円に減額した。							
	活動実績	項目名	小学校入学祝金	146	項目名	中学校卒業祝金	171	項目名	
			----- 単位 人			----- 単位 人			----- 単位

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	2,000	1,585	1,679	5.0

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	支給人数	支給人数÷目標値	400	317	79.3
			----- 単位	----- 単位	----- 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 [ ]				
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止				
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了				

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [ ] 終了				
		予算	現状どおり 増額 減額 終了			

# 平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	040500	TEL	2998-9124
事業コード	040514		ひとり親児童小学校入学・中学校卒業祝い支給事業			
開始年度	昭和 55 年度	—	終了年度	平成	年度	

②事業の概要	事業の種類	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託＋附加			根拠法令			
	分野別計画・指針	所沢市次世代育成支援行動計画			所沢市ひとり親家庭等児童入学祝い及び卒業祝い支給要綱			
	関連・類似事業	就学支援事業						
	総合計画の体系	政策	第3章 豊かな心で健やかに暮らせる支え合いのまち	施策	2節 児童福祉	中柱	2 子育て家庭への支援	小柱

③事業の内容	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 9 位		・実施計画における位置づけ…   H19 ***   H20 ***	
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ			
	コード		コード	
事業開始の背景	母子家庭を対象として実施していた事業であるが、父子家庭を含むひとり親家庭が増加しており、母子家庭に限らず、父子家庭に対しても子育て等の労苦を慰労すると共に子どもの成長を祝すため、平成18年度より父子家庭を含むひとり親家庭を対象とした。			

④前年評価と改善点	目的(何のために行うか、具体的に)								
	市内在住のひとり親家庭等で小学校に入学並びに中学校を卒業(盲学校、聾学校若しくは養護学校の小学部又は中学部を含む。)する児童を養育している保護者に対し、児童の入学及び卒業を祝い、祝金を支給する。								
	対象(誰を、何を対象としているのか)			利用数の考え方					
	申請者	支給者数(申請者のうち、小学校入学若しくは中学校卒業の児童を養育しているひとり親家庭の保護者)							
対象数	単位	平成 18 年度	355	人	利用数	単位	平成 18 年度	352	人
		平成 19 年度	317	人			平成 19 年度	317	人
事業の具体的な内容及び実施方法									
中学校卒業祝金は3月、小学校入学祝金は4月に申請を受付。審査結果に基づき各10,000円を支給する。									
※18年度は父子家庭も支給対象とし、支給単価を5,000円に減額した。									

⑤経費	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>					
	総合評価	<input type="checkbox"/> 事業の継続 => ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] )				
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 終了 => ( <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止 )				
平成19年度中に改善した点						
市内全幼稚園に事業周知についての協力を依頼し、申請漏れの防止に努めた。						

⑥指	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		2,000	2,000	2,000
	決算 (見込み含む)		1,765	1,585	
	(嘱託職員) (臨時職員)	( 0.05 人 ) ( 人 )	( 0.05 人 ) ( 人 )		
	正規職員人件費		0.01 人	92	94
	公債費				
	事業費合計		1,857	1,679	
	財源内訳	一般財源	1,857	1,679	2,000
		国・県支出金			
		受益者負担金			
	市債				
	その他				
	市民一人当たり(単位:円)		5.5	5.0	
	利用数一単位あたり(単位:円)		5,275.6	5,296.3	

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑦一次評価	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	活動実績	小学校入学祝い金	支給人数	人	142	146	200
		中学校卒業祝い金	支給人数	人	210	171	200
	成果分析	支給人数	支給人数÷目標値		目標値	400	400
				実績	352	317	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2
			%	達成率	88.0	79.3	1

⑧二次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合	受益と負担の関係	見直しの必要性
	明らかとなった課題	父子家庭の基準が明確に規定されていないため、基準の設定について検討する必要がある。		
⑨個別計画における方向性	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)	
	平成20年度における目標設定	父子家庭基準の明確化	規定の明文化	年度内
	平成21年度における事業の方向性	総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 => ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] )		
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了		
事業の推進に当たっては①金銭をもって慰労することの必要性、②事業優先度、③当初の目的の達成等の視点を踏まえつつ、総合的視点に立って効果を検討していく。また、父子家庭への支援メニューは少なく、より効果的な支援制度の導入には父子家庭への支援体制の充実が必要である。				
評価日 平成20年6月6日 記入者職氏名 子ども支援課長 黒澤潤子				

⑩環境基本計画	一次評価を受けて	平成21年度における事業の方向性					
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] <input type="checkbox"/> 終了					
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了					
	評価理由						
⑪個別計画における方向性	次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
	評価理由	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
	評価日						<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業

⑫個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
施策の体系				
◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 有り	計画コード	2141	
基本目標	2 子どもたちが心豊かに育つためのゆとりある暮らしを支えます			
主要課題	1 すべての子育て家庭への支援			
施策の方向	4 ひとり親家庭への支援の推進			